

# 《県の認知症施策の取組》

## 地域での生活を支えるために

### 認知症サポーター・オレンジパートナーの養成

認知症サポーターは、認知症の方や家族の方を温かく見守る応援者として、全国で養成されています。

県では、県内市町村と連携し、認知症サポーターの講師役となる「キャラバン・メイト」を養成しています。



さらに、認知症サポーターが、「オレンジパートナー」として、認知症の方を支援するボランティア活動を行う県独自の取組を行っています。

認知症の方のお手伝いをしたい!

オレンジパートナー



### 認知症コールセンター

「認知症の人と家族の会」の認知症介護の経験者が、ご家族などからの介護の悩みなど、認知症全般に関する相談を受け付けています。



なやむことなし

0570-0-78674



### 徘徊SOSネットワーク

徘徊高齢者の捜索・発見・通報・保護や見守りに関するネットワークを、市町村と連携して構築しています。

協力機関は、地域包括支援センターや社会福祉協議会、介護保険事業所、市町村により金融機関・コンビニ・公共交通機関等が含まれています。



### 認知症介護にかかわる職員（介護職員・看護職員等）への研修

認知症介護にかかわる職員等を対象に、階層や職種ごとに必要となる知識・技術を習得するための研修を行っています。

- ・ 認知症介護基礎研修
- ・ 認知症介護実践者研修
- ・ 認知症介護実践リーダー研修
- ・ 認知症介護指導者養成研修
- ・ 認知症介護指導者フォローアップ研修
- ・ 介護保険施設の看護職員向け研修 など

## 研修を通じた人材育成

### 認知症初期集中支援チーム員研修への派遣研修

認知症初期集中支援チームに携わる専門職を対象に、国立長寿医療研究センターが実施する「認知症初期集中支援チーム員研修」への派遣を行っています。

### 認知症地域支援推進員研修

認知症地域支援推進員を対象に、支援体制の構築などについて、理解を深める研修を行っています。



## 早期発見・早期対応のために

### 認知症疾患医療センター



認知症の専門医療機関として、専門的な鑑別診断や定期的なアセスメント、地域連携などを行い、かかりつけ医などを支援します。



県内には12か所あります

### 若年性認知症支援コーディネーター

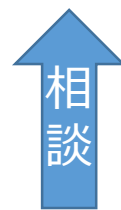
ご本人やご家族等からの若年性認知症に関する困り事や悩み事等の相談に対して、解決に向けた支援を行います。

県内では、3か所の認知症疾患医療センターに配置されています。

### 認知症サポート医

認知症サポート医は、地域において認知症に関わっている医師の中で、「かかりつけ医認知症対応力向上研修」の企画立案・講師、かかりつけ医の認知症診断に関する相談役を担っています。

また、地域医師会や地域包括支援センターとの連携づくりへの協力や認知症医療にかかわる正しい知識の普及も担っています。



### かかりつけ医



住民に身近な立場から、早期段階での発見・気づきを促し、専門医療機関への受診につなげます。

一般の患者として、日常的な身体疾患の対応を行うほか、家族の介護負担や不安への理解を示します。

### 認知症対応力向上研修

（かかりつけ医・病院勤務の医療従事者・歯科医師・薬剤師・看護職員）

それぞれの職種に求められる、認知症の対応力を向上するための研修を行っています。

### 認知症サポート医養成研修 認知症サポート医フォローアップ研修

かかりつけ医認知症対応力向上研修の企画立案・講師、かかりつけ医や初期集中支援チームへの助言等を行う「認知症サポート医」を養成しています。

## 適切な医療・介護等の提供のために

